

7月に入りました。本格的な夏も間近です。



今週から暦は7月に入り、雲の切れ間から顔を見せる青空は、もう夏の色です。この日は、図書ボランティアの皆様から各学級で絵本の読み聞かせをしていただきました。



4年生は、日野原重明作「いのちのおはなし」を読んいただきました。ページ見開きで長く描かれた直線を人生に見立て、子どもは命の有限性について考えていました。



3校時には、5年生の学級で理科の提案授業がありました。子どもたちは、いつもよりも沢山の先生に囲まれて緊張気味でしたが、熱心に学習に取り組みました。



「振り子が一往復する時間は何によって変化するのか」という問題を解決するため、変える条件と変えない条件に注目しながら、目的に合った実験方法を考えていました。



1、2年生は、多目的ホールで七夕集会を行いました。校務員さんが用意してくれた大きな竹には、子どもたちの作った飾りと、願い事を書いた短冊が飾られていました。



担当の子どもが織り姫と彦星のお話を紹介したり、互いの願い事を発表し合ったりしました。後半には低学団の児童全員で遊ぶコーナーもあり、楽しい集会になりました。